アジレントのアプリケーション用カラム

1. HP-5MSi　高不活性(Inert)カラム
2. HP-88　cis/trans脂肪酸メチルエステル分析用カラム
3. DB-Wax-FF　高速香料分析用カラム

1. HP-5MSi（19091S-433i）カラム

Agilent 5975B MSシステムに最適なキャピラリカラム

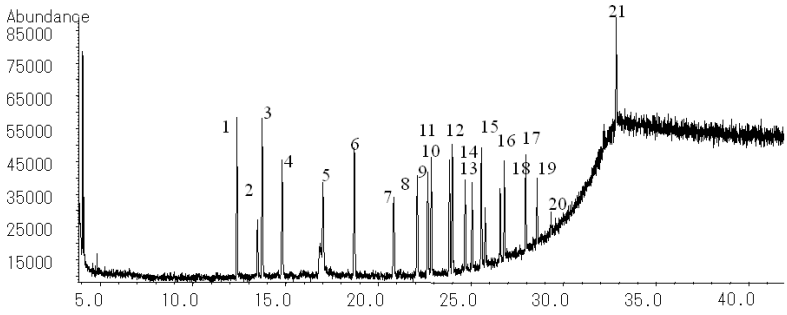
酸や塩基に対して高度な不活性化処理を行い、
微量成分の検出感度向上を実現したGCキャピラリカラムです。

- 強酸(2、4ジニトロフェノール)、および強塩基(カルバゾール)で、カラムの出荷前テストをしています。
- GCとGC/MSのためのAgilent農薬ライブラリと互換性があり、すべてのメソッドがHP-5MSと同様に使用できます。また、現在販売されているHP-5MS(19091S-433)とカラム仕様は同等です。

分析例 : HP-5MSiによる農薬分析(0.1ng オンカラム)

GC/MS Conditions

Column : HP-5Msi　19091S-433i
30 m x 0.25 mm id x 0.25 μm
Carrier Gas : He, 0.7 mL/min, RTL on Chlorpyrifos (16.596 min)
Injector : 0.5 μL, Cool on-Column, Oven Track
Oven : 70℃(2 min), 25℃/min to 150℃
150℃ to 200℃ at 3℃/min
200℃ to 280℃ at 8℃/min (10 min)
Detector : MSD, 280℃, Scan 50-500 amu



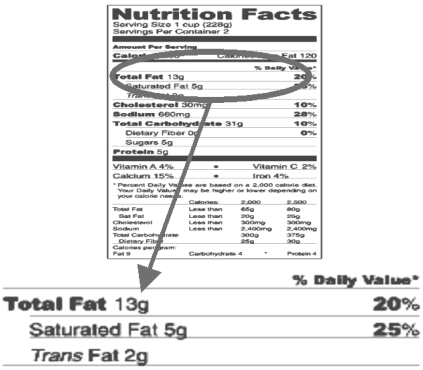
農薬混合物質

1. a-BHC
2. b-BHC
3. g-BHC
4. d-BHC
5. Heptachlor
6. Aldrin
7. Heptachlor Epoxide
8. g-Chlordane
9. Endosulfan I
10. a-Chlordane
11. Dieldrin
12. 4 , 4' DDE
13. Endrin
14. Endosulfan II
15. 4 , 4' DDD
16. Endrin Aldehyde
17. Endosulfan Sulfate
18. 4 , 4' DDT
19. Endrin Ketone
20. Methoxychlor
21. Decachlorobiphenyl (IS)

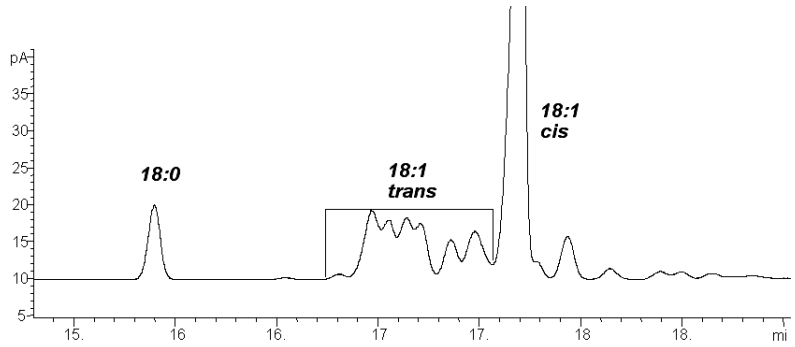
2. HP-88（cis/trans脂肪酸メチルエステル分析用カラム）

2006年より、21 CFR Part 101により、アメリカ合衆国で販売されるすべての加工食品はtrans-fat含量を表示しなければなりません。
HP-88は21CRF Part 101に対応したカラムです。

●脂肪酸メチルエステルのtrans-fat含量を測定する分析法では、高濃度シアノプロピル（cyanopropyl）化学結合しているキャピラリカラムを使用します。



Agilent HP-88カラムによるtrans-fat分析例

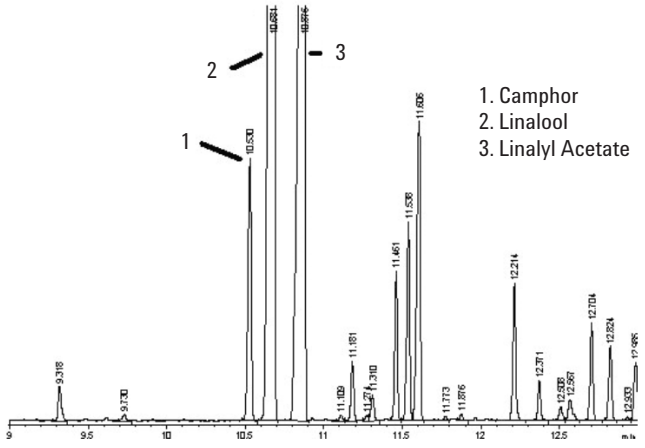


3. DB-WAX-FF　高速香料分析カラム

DB-Wax-FFは、香料や風味の高速分析を可能にし、再現性にも優れた結果を提供します。カラムはスペシャルテスト済みのミクロボアカラムです。

●DB-WAX（127-7023等、内径0.25mm、長さ30～60m）での香料や風味の分析を高速化できます。

Camphor（樟脳）を添加したラベンダー油の分析例



Agilent GC キャピラリカラムの注文情報

品名	部品番号	長さ(m)	内径(mm)	膜厚(μm)	温度上限(℃)
HP-5MSi	19091S-433i	30	0.25	0.25	－60～325/350
HP-88	112-88A7	100	0.25	0.2	0～250/260
DB-WAX-FF	127-7023FF	20	0.1	0.2	20～240/250

※価格はお問い合わせください。

アジレント・テクノロジー株式会社
本社/〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
●カストマコンタクトセンター 0120-477-111

※仕様は予告なく変更する場合があります。

www.agilent.com/chem/JParrayreagent

copyright © 2007 Agilent Technologies
All Rights Reserved.
本書の一部または全部を書面による事前の許可なしに複製、改変、翻訳することは、著作権法で認められている場合を除き、法律で禁止されています。
Printed in Japan. Feb. 1, 2007
5989-1910JAJP

Agilent Technologies